大会承認番号　NN-7-25

公益財団法人
日本少年野球連盟

第30回日本少年野球連盟

浜松大会

期日　　令和7年7月26日（土）・　27日（日）

会場　　渚園野球場　　浜松工業高校野球場
浜松湖北高校野球場　　静清高校野球場

主催　　日本少年野球連盟　静岡県支部　浜松ボーイズ

後援　　（公財）日本少年野球連盟　静岡県支部

公益財団法人

日本少年野球連盟
BOYS LEAGUE

野球をしながら
団結・友愛・規律・勇気・忍耐
を身につけよう

（公財）　日本少年野球連盟規約　第３条

本財団は、ボーイズリーグを通じ、硬式野球を愛好する少年に正しい野球のあり方を指導し、野球を通じて心身の練磨とスポーツマンシップを理解させることに努め、規律を重んずる明朗な社会人としての基礎を養成し、もって次代を担う少年の健全育成を図ることを目的とする。

公益財団法人　日本少年野球連盟

会　長　　大　冨　　肇

〔本部〕　大阪市浪速区日本橋西１丁目３番１９号
南海日本橋ビル2F
ＴＥＬ 大阪　（０６）６６４９－００６１

大会役員

大会会長	静岡県支部長	山本　浩士
大会委員長		梅谷　保彦
大会運営委員長		粟倉　孝臣
大会事務局		村井　康彦
大会事務補佐		安藤　仁希
大会総務		北澤　達也
大会広報部長		粟倉　孝臣
大会運営委員		近藤　満樹
大会運営委員		池田　竜司
大会運営委員		中村　好寛
審判委員長	静岡県支部審判長	高林　俊光
審判副委員長	愛知東支部審判長	丹羽　剛
審判副委員長	愛知中央支部審判長	神田　和郎
大会審判員		静岡県支部審判員
大会審判員		愛知東支部審判員
大会審判員		愛知中央支部審判員
大会運営補佐		浜松ボーイズ父母会
		浜松ボーイズ指導者

大会顧問	最高顧問	藤田　英輝
	名誉会長	惣田　敏和
	会長	大冨　肇
	理事中日本ブロック長	坂野　晃嗣
	理事中日本副ブロック長	杉浦　真一
	理事	松尾　勝
大会相談役	愛知中央支部支部長	東　亜行
	愛知西支部支部長	荒川　達哉
	愛知東支部支部長	富田　敏正
	岐阜県支部支部長	澤田　和尚
	三重県支部支部長	三林　隆道
	静岡県副支部長	冨樫　憲之
	静岡県副支部長	鈴木　貴司

大会規定

1. チームの登録選手　中学生の部は 11 名以上 25 名以内、小学生の部は 9 名以上 20名以内とする。
2. 出場選手はその大会の登録締め切り日現在連盟への登録済みの者に限る。
3. 審査証は当年度発行のものとする。（指導者は2025年の登録証）
4. オーダー表記入選手20 名以内およびチーム責任者、登録された監督、コーチ、スコアラーのみがベンチに入ることが出来る。但し、各種登録証（チーム責任者、監督、コーチ）および審査証（選手）を携帯していない場合は、いかなる理由でもベンチには入れないが、チーム責任者、監督、コーチは試合開始までに間にあった場合は、審査の上でベンチ入りできる。
   また、選手は試合終了までに間にあった場合は、審査の上その時点でベンチ入りできる。なお、チーム責任者は必ずベンチに入らなければならない。チーム責任者が不在の場合、試合はできない。
5. 組み合わせの若番号が 1 塁側のベンチ、後番号が3 塁側のベンチに入る。
6. 監督（背番号 60）、コーチ（背番号 50）は選手と同じユニフォームを着用すること。なお、チーム責任者、監督、コーチは登録証を携帯すること。
7. 試合開始時刻 60 分前までに試合球場に到着し、直ちにオーダー表5 部（正）1枚・投球数記録副表 3 部および大会初戦の時は、直前大会参加報告書を大会本部に提出のうえ所定の審査を受けなければならない。
8. オーダー表交換時に両キャプテンにより、先攻、後攻をジャンケンで決める。
9. 試合開始予定時刻までにチームがグラウンドに現れないときには、球場責任者と責任審判員が協議して、没収試合を宣言することができる。
10. 試合方式など

・中学生の部　　【　トーナメント方式　】

（1）各試合は 7 回戦で行い、4 回終了をもって正式試合とする。試合成立後は試合開始から 2 時間（決勝戦2 時間 ）を超えた場合、新しいイニングには入らない（後攻チームの得点が先攻チームの得点より多い場合は後攻チームが攻撃中でも規定時間になれば、その時点で試合を終了する）。また、降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、野球規則 7.01(4) により勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。試合成立前に、上記の理由により試合続行が不可能になった場合は、サスペンデッドゲームとする。

（2）4 回終了時（ 後攻チームの得点が先攻チームの得点より多い場合は、4 回表終了時 ）10 点差、5 回以降7 点差の場合、コールドゲームとする。

（3）7回終了時に同点の場合、延長戦には入らず、また試合開始から2時間（決勝戦2時間）を超えた場合も、新しいイニングには入らない（どちらか早い方を適用）。その後、タイブレーク方式を実施する。
（競技に関する特別規則『タイブレーク実施細則』参照）

11.（1）本大会の投手投球制限は“投球数”制限を採用する。

（2） 日程の変更（地区大会を含む）等で前大会と連続試合になる場合があるので、すべてのチームは「直前大会参加状況報告書」を次大会の最初の試合日に次大会主催者宛　提出しなければならない。

12.

（1）監督またはコーチの指示、伝達は 1 試合で攻撃 2 回と守備 2 回の計 4 回とする。延長またはタイブレークに入った場合は、それぞれで 1 回の指示、伝達を認める。（選手の怪我や交代などの指示、伝達は回数に入らない。）

（2）守備側の投手に対する指示、伝達が 3 回目となれば、自動的に投手は交代となり、その投手は他の守備位置についてもよいが、再び投手として登板することはできない。

（3）内野手が 2 人以上投手のところに行った時も 1 回に数える。

（4）指示、伝達は審判がタイムを宣告してから「30 秒以内」とする。

13. 1 イニングで同一の投手に対して指示、伝達が 2 回目となれば、自動的に投手の交代となる。その投手は他の守備位置につくことができるが、同一イニングでは投手として登板することはできない。ただし、新しいイニング入れば、再び投手として登板することができる。
14. 審判員の判定に対する抗議は認めない。ただし、ルールの適用についての確認は認める。
15. 監督またはコーチが投手に指示などをするときは、マウンドのところで行うこと。（ベンチからは駆け足で）
16. 2 塁走者やベースコーチなどが捕手のサインを盗んで、打者にコースや球種を伝える行為を禁止する。
17. ボール回しをする時は一回りとし、最終野手は、その定位置から返球する。また、打者が打撃を継続中、塁上で走者がアウトになった場合のボール回しは禁止する。
18. 投手は走者をアウトにする意志がないのに、無用のけん制球を繰り返すとか、または送球するまねを何度も繰り返す行為は、試合のスピーディーな進行の妨げになるため禁止する。
19. 小学生の部は、攻撃側チームの監督・コーチに限りコーチスボックス内でベースコーチを務めてもよい。この場合、必ず両耳付きヘルメットを着用すること。
20. 各チームは同色のヘルメット 7 個以上、捕手の規定防具【マスク・捕手用ヘルメット・プロテクター・レガース・スロートガード・ファウルカップ（一体型捕手マスクの場合はヘルメット・スロートガードを除く）】2 組を備えること。
21. ユニフォーム、バット、ボール、スパイク、グラブ等はパートナー企業のものに限る。
22. 捕手は必ずヘルメットならびに規定防具を試合、練習を問わず着用すること。
23. グラウンドの都合で大会トーナメント規定が別に制定された場合は、それに従うこと。
24. ベンチ内での携帯電話の使用を禁止する。
25. 光化学スモッグ発生の場合、試合および選手に対する措置は別に定め、運営委員の指示に従う。
26. 試合前のシートノックは原則として 5 分間行うが、当該球場のグラウンド状況や試合終了時間を勘案して、シートノックを行うか否かは球場責任者が決定するものとする。

【参　　考】　野球規則 7.01(4)
7.02(a) によりサスペンデッドゲームにならない限り、コールドゲームは、球審が打ち切りを命じた時に終了し、その勝敗はその際の両チームの総得点により決する。
【注】我が国では、正式試合となった後のある回の途中で球審がコールドゲームを宣したとき、次に該当する場合は、サスペンデッドゲームとしないで、両チームが完了した最終均等回の総得点でその試合の勝敗を決することとする。
(1) ビジティングチームがその回の表で得点してホームチームの得点と等しくなったが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってもホームチームが得点しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。
(2) ビジティングチームがその回の表でリードを奪う得点を記録したが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってもホームチームが同点またはリードを奪い返す得点を記録しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

【タイブレーク実施細則】

(1) 特別規則

(ｲ) 中学生の部は7回終了あるいは試合開始から 2 時間を超えて（いずれか早い方）、決勝戦も 7 回あるいは 2 時間を超えて（いずれか早い方）、小学生の部は6回終了あるいは試合開始から 1 時間 40 分を超えて（いずれか早い方）、決勝戦も6回終了あるいは 1時間 40分を超えて（いずれか早い方）、両チームの得点が等しいとき、以降の回の攻撃は、一死走者満塁の状態から行うものとする。
(ﾛ) 打者は、前回正規に打撃を完了した打者の次の打順の者とする。
(ﾊ) この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打順の者が二塁走者、そして、二塁走者の前の打順の者が三塁走者となる。
(ﾆ) この場合の代打および代走は認められる。

(2) チームおよび個人記録

チームおよび個人記録は公式記録とするが、以下に掲げる事項に留意すること。
(ｲ) 投手記録
・規定により出塁した 3 走者は、投手の自責点とはしない。
・完全試合は認めない。
・無安打、無得点試合は認める。
(ﾛ) 打撃成績
・規定により出塁した3 走者の出塁の記録はないものとする。ただし、盗塁、盗塁刺、得点、残塁などは記録する。
・規定により出塁した 3 走者を絡めた打点、併殺打などは全て記録する。

野球用品は、すべて連盟パートナー企業のものを使用することが義務付けられています。

「中学生投手の投球制限統一ガイドライン」の適用例

	第一日目	第二日目	第三日目	第四日目	第五日目	第六日目	備　考
投手A	80	0	80	0	80	0	80球投げた翌日には登板していないため、翌々日には80球投球できる。 （打者終了時に80球を超えても、1試合分の最大カウント数は80球）
投手B	80	40	休	80	0	80	一日目80球、二日目40球で連続する２日間で120球となったため、三日目は投手・捕手として出場できない。 （※また、2日間で80球を超えているので三日目は捕手として出場できない規定もある。投手D参照）
投手C	40	40	35	休	80	40	３日間連続40球以内であれば登板可能。ただし球数に関わらず３日間 連続登板した場合は、四日目は投手・捕手として出場できない。 四日目が休みだったので、五日目80球、六日目40球の投球は可能。
投手D	40	45	休	30	60	休	一、二日目で80球を超えたため、三日目は投手・捕手として出場できない。 四、五日目で連続する2日間で80球を超えているため、六日目の３日間連続登板および捕手として出場できない。
投手E	40	40 40	休	80	0 40	休	一、二日目で40球以内の3連投をしているため、三日目は投手・捕手として 出場できない。四日目は80球のため五日目は投球した時点から 1試合目に登板していなくても連続する２日間で８０球を超えるため 六日目は投手・捕手として出場できない。
投手F	30 50	休※捕手可	40 40	40	休	80	ダブルヘッダーで80球以内であっても、どちらかの試合で40球を超えた場合は、３連投できないが、 ※連続した2日間で80球以内なので、翌日は捕手としては出場できる。 第3日目からの3連投は40球以内なので可能であるが、3連投した投手は投手・捕手として出場できない。
投手G	40 40	0 40	休	0 40	40 40	休	3連投は40球以内なので可能であるが、3連投した投手は次の日は投手・捕手として出場できない。 1日目、2日目、5日目の第2試合においては、"打者途中で制限数を超えた場合のみ"打者終了まで投げても 球数(40以上)はカウントしない。
投手H	40 40	40 休	休	40 0	40 40	休	3連投は40球以内なので可能であるが、3連投した投手は投手・捕手として出場できない。 1日目の1試合目、4日目の第1試合、5日目の1試合目は1日の投球数の上限数に達していないため、「打席の 途中で制限数がきた場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球数にカウント しない。」は適用しない。

【補足事項】

※打席の途中で制限数がきた場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球数にカウントしない。

※数字は投球数。「休」は投手・捕手として出場できない日。「０」は登板しなかった試合。

※指導者は、公式戦だけでなく、練習試合も対象となっていることを認識する。

大会注意事項（確認事項）

・試合時間について
グランド整備、天候等の状況により変更となる場合もありますので
チーム責任者は必ず球場責任者に確認をお願いします。

・試合前ミーテイングについて
試合前のオーダー表交換、先攻、後攻の決定及び諸注意、説明は球場責任者、
審判のもと両チームの 代表、監督、キャプテンで行う。

・試合開始時、終了時の整列
ホームベース前は選手のみ整列、代表・監督・コーチ・スコアラーは
ベンチ前整列とする。

・試合球は主催側で準備、ロジンは各チームで準備とする。

・サイドノックについて
試合前のノックはシートノックを行う場合に於いてもグランド整備などの
妨げにならないよう 注意して行ってよい。

・ボールパーソンは各チームから内野2名　外野１名を配置する。

・応援時の諸注意
メガホン、鳴り物を使用しての応援は禁止とする。 ターフの使用については、
球場の周辺に於ける使用可・不可を球場責任者に確認してから使用する事。
スタンドでの使用については球場責任者に確認しスタンド最後列の場所での
使用は可とする。

・上記諸注意は、試合状況・天候・その他諸事情により大会委員長及び球場
責任者の判断により変更となる場合、チーム責任者に連絡を取り、行います。
大会運営にご協力よろしくお願いします

開会式

行わない

閉会式

令和7年7月27日（日）16時頃

開催場所：渚園野球場

役員・審判員整列
選手整列
成績発表
表彰
役員・審判員退場

[第30回浜松大会]

各会場試合時間　　第一試合9:00　第二試合11:30　第三試合14:00　予定

渚園野球場	静岡県浜松市中央区舞阪町5005-1
浜松工業高校グランド	静岡県浜松市中央区初生町1150
浜松湖北高校グランド	静岡県浜松市浜名区引佐町金指1428
静清高校グランド	静岡県藤枝市潮87

各会場、各チームBL3級以上の審判協力1名お願いします。
担当は自チーム試合のベンチ反対側塁審を担当お願いします。

令和7年　日本少年野球連盟　静岡県支部

【　浜松大会　】　＊**常任審判連絡用**ですので、**父兄審判派遣は大会本部から案内願います**。

審　判　員　配　置　表

◎　責任審判員

20250709 確定版

月	日	曜	球　場　名	試　合　数	常　任　審　判		チーム選出審判員		備　　考
					氏　名	支　部	チ　ー　ム　名	人　数	
7	26	土	湖北高校G	（1･2回戦） 3試合	◎　竹内啓人	静岡	①　伊勢志摩　対　三好東郷	各チーム 1名ずつ 当該試合 を担当	第1試合9:00 第2試合11:30 第3試合14:00 ＊自チームベンチ反対側担当
					蔵座光浩	愛知中央	②　豊川中央　対　磐田		
					川上　剛	愛知中央	③　①勝者　対　②勝者		
〃	〃	〃	浜松工業G	（1･2回戦） 3試合	◎　鹿島隆弘	愛知中央	④　関　対　富山	各チーム 1名ずつ 当該試合 を担当	第1試合9:00 第2試合11:30 第3試合14:00 ＊自チームベンチ反対側担当
					篠田良光	愛知中央	⑤　名古屋　対　愛知豊橋		
					青山　順	愛知中央	⑥　④勝者　対　⑤勝者		
〃	〃	〃	静清G	（1･2回戦） 3試合	◎　高林俊光	静岡	⑦　菊川　対　岐阜北	各チーム 1名ずつ 当該試合 を担当	第1試合9:00 第2試合11:30 第3試合14:00 ＊自チームベンチ反対側担当
					渡辺和宏	静岡	⑧　岡崎葵　対　愛知尾州		
					鈴木　豪	静岡	⑨　⑦勝者　対　⑧勝者		
〃	〃	〃	渚園	（1･2回戦） 3試合	◎　神田和郎	愛知中央	⑩　浜松　対　中京	各チーム 1名ずつ 当該試合 を担当	第1試合9:00 第2試合11:30 第3試合14:00 ＊自チームベンチ反対側担当
					杉浦裕次	愛知中央	⑪　岐阜　対　愛知小牧		
					中山直樹	愛知中央	⑫　⑩勝者　対　⑪勝者		
7	27	日	渚園	（準決･欠勝） 3試合	◎　高林俊光	静岡	⑬　⑫勝者　対　⑥勝者	各チーム 1名ずつ 当該試合 （決勝除）	第1試合9:00 第2試合11:30 第3試合14:00 ＊自チームベンチ反対側担当 **＊決勝戦は常任4名配置**
					竹内啓人	静岡	⑭　③勝者　対　⑨勝者		
					丹羽　剛	愛知東	⑮　⑬勝者　対　⑭勝者		
					加藤武嗣	愛知東			
					◎				

（注1）　責任審判員は、第1試合開始の1時間半前に集合し本部と進行･グランドルールを確認、別紙「審判部割り振り表」で交通費精算して下さい

（注2）　常任審判員は、第1試合開始の1時間前に集合して下さい　　＊渚園駐車場代を含めて清算して下さい

（注3）　責任審判員は、連盟版大会報告書を作成し、支部審判長経由で高林まで転送願います。

（注4）　父兄審判は自チーム試合開始前に集合、試合後解散となります

（注5）　審判服は青服です

浜松ボーイズ			
代表		梅谷　保彦	
監督		中村　永司	
コーチ		秋山　佳史朗	
MG		畑中　紳吾	
10	主将	河合　逞	3年
2		袴田　凰雅	3年
8		中尾　紫音	3年
12		奥田　大翔	3年
17		長倉　壮太	3年
19		鎌田　翔介	3年
21		杉田　昊輝	3年
22		藤原　慶太	3年
25		澁谷　旺祐	3年
31		伊藤　優臣	3年
33		白木　恭平	3年
34		尾崎　瑠偉	3年
35		安間　優輝	3年
41		佐伯　虎志朗	3年
44		梅谷　大翔	3年
51		藤田　晃輝	3年
55		中村　悠人	3年
59		伊藤　愛琉	3年
88		鈴木　哉多	3年

中京ボーイズ			
代表		野田　晃一	
監督		福長　博幸	
コーチ		大矢　康弘	
MG		古川　秀和	
6	主将	前田　泰志	3年
0		伊藤　壮人	3年
1		竹澤　学図	3年
3		旅田　大輝	3年
5		前田　創多	3年
8		福田　健太	2年
12		野々垣　智仁	2年
14		藤田　絢大	3年
21		増田　凌芽	2年
23		都築　研匠	3年
25		稲葉　佑	2年
34		石田　雄晴	2年
36		二村　水槇	2年
52		山越　千晴	3年
55		鈴木　秀虎	2年

岐阜ボーイズ			
代　表		大橋　和博	
監　督		内山　幹生	
コーチ		中山　慎一	
M　G		三輪　一翔	
2	主将	日比野　暉大	3年
1		西川　誠士	2年
3		浅井　大輔	3年
4		木村　悠浬	2年
5		神山　泰我	2年
6		榎元　謙志	2年
7		間渕　心太	2年
8		吉田　楓茉	2年
9		内海　清太郎	3年
10		麻草　遼太	3年
11		渡邊　瑛太	2年
12		河合　悠仁	2年
13		上村　奏太	2年
14		渡邉　悠仁	2年
15		篠田　晨陽	2年
16		國枝　隼登	2年
17		森　大耀	2年
18		小川　拓郎	2年
19		増子　琥太郎	2年
20		浅井　羚眞	2年
21		森下　翔太	2年
22		高木　悠河	2年
23		福元　彪雅	2年
24		谷村　楽玖	3年

愛知小牧ボーイズ			
代　表		服部　誠	
監　督		水野　哲也	
コーチ		木下　英二	
M　G		岩切　利仁	
41	主将	牧野　寛大	3年
3		鈴木　志侑	2年
4		高橋　優元	3年
8		高木　大夢	2年
9		森　脩登	3年
13		青山　恵生	3年
14		武石　晴道	3年
17		土井　琉之介	3年
19		薫田　蓮人	3年
23		廣瀬　海人	3年
24		佐橋　瑠按	3年
45		日比野　翼	2年
51		米田　樹	2年
77		田口　蓮輝	3年

関ボーイズ			
代表		小澤　淳二	
監督		纐纈　芳伸	
コーチ		厚見　和彦	
MG		佐藤　博康	
6	主将	辻　光	3年
0		山藤　瑠希	3年
3		長村　瞳磨	3年
7		堀部　晃嗣	3年
8		岡山　怜聖	3年
17		長谷部　涼	3年
21		佐藤　悠成	3年
22		西田　有杜	3年
29		平下　敦夢	3年
33		鷲見　拓杜	3年
55		林　拓海	3年
66		高井　翔天	3年

富山ボーイズ			
代表		島　隆之	
監督		上山　博之	
コーチ		松田　慎一	
MG		道井　正佳	
1	主将	本瀬　舜	3年
2		浅生　将希	2年
3		舘　夏生	3年
4		村田　龍亮	3年
5		坂又　海吏	3年
6		中川　達斗	2年
7		松嶋　紘士	2年
8		河村　銀大	3年
9		萩中　陵生	3年
10		高尾　大斗	2年
11		山口　結大	1年
12		本瀬　凌	1年
13		村田　知優	2年
14		澤井　歩夢	2年
15		中嶋　竜暉	1年
16		青木　煌芽	2年

名古屋ボーイズ			
代表		田中　秀明	
監督		水谷　孝	
コーチ		櫛田　祐也	
MG		澤田　毅	
10	主将	森川　広琉	3年
0		大畑　綜閏	3年
2		辻　陽仁	3年
3		伊藤　旭	2年
4		澤田　類	3年
5		下村　侑雅	3年
9		長谷川　卓摩	3年
11		中村　航大	3年
16		津久井　翔央	2年
17		上豊　琉惺	2年
19		加藤　怜央	2年
21		新田　悠真	3年
22		稲垣　文寿	2年
23		岩田　湊都	2年
33		渡邊　陽仁	2年
34		松原　央侑	2年
43		植野　正伸	3年
51		畑　恒太朗	3年
55		伊藤　駿汰	2年

愛知豊橋ボーイズ			
代表		渡辺　一史	
監督		中野　哲伸	
コーチ		富田　謙二	
MG		安黒　将司	
20	主将	磯谷　修汰	3年
1		髙橋　栄喜地	3年
2		横里　健介	3年
4		河合　絢杜	3年
5		中村　文太	3年
6		千田　颯人	3年
15		天野　真緒	3年
24		杉原　斡樹	3年
25		西土　遼汰朗	3年
26		瀧井　悠汰	3年
28		齋藤　光斗	3年
31		松原　悠真	3年
33		岩永　隼人	3年
34		濱口　颯斗	3年
35		齋藤　海夢	3年
36		渡邉　光希	3年
44		山口　匠浪	3年
45		生駒　真大	3年
51		奥村　快	3年
56		清水　蓮樹	3年
77		太田　真心	3年

伊勢志摩ボーイズ			
代表		溝口　公二	
監督		廣　肇	
コーチ		笠原　正嗣	
MG		小川　徳義	
33	主将	佐藤伊万里	3年
1		島崎斗輝	3年
2		加藤希空	3年
3		今井浬久	3年
5		葛西慎悟	3年
6		米田悠利	3年
7		山本健翔	3年
8		太田恵徳	3年
11		世古晄大	3年
15		松本暁斗	3年
16		笠原大河	3年
17		濱口樹道	3年
18		山城佑汰琉	3年
19		小林煌	3年
21		水谷啓汰	3年
22		佐藤大介	3年
23		中井永琉	3年
25		山本惺矢	3年
26		西嶋晃佑	3年
39		木村愛琉	3年
41		中村陽希	3年
51		奥村心	3年
52		南家理玖	3年

三好東郷ボーイズ			
代表		仲野　兼司	
監督		伊藤　貴生	
コーチ		仲川　靖人	
MG		久保田　義人	
11	主将	橋本　拓人	3年
6		宗像　琉斗	3年
8		永田　絢斗	3年
10		加藤　幸輝	3年
13		倉嶋　朔大	3年
14		井　優也	3年
15		加納　愛琉	3年
16		櫛田　泰也	3年
19		久保田　成	3年
21		深野　瑛斗	3年
25		小栗　聡太	3年
27		西村　太陽	3年
66		中村　飛勝	3年

豊川中央ボーイズ			
代表		辻　紀男	
監督		谷口　忍	
コーチ		佐津川　正輝	
MG		井上涼太	
27	主将	清水　基	3年
2		塩田　虎太朗	3年
3		松井　逞	3年
4		清水　啓	3年
7		林　悠生	3年
8		森谷　伝	3年
12		佐津川　翔和	3年
21		清水　惇正	3年
26		石原　昊良	3年
29		近藤　新太	3年
31		長坂　康生	3年
32		山本　桜輝	3年
35		石田　遥眞	3年
41		小松　大千	3年
43		尾崎　春琉	3年
46		杉浦　勘太	3年
92		田中　琉聖	3年
96		西川　彩斗	3年

磐田ボーイズ			
代表		中村　好寛	
監督		吉村　正之	
コーチ		中山　泰成	
MG		黒木　将弘	
10	主将	村松　蓮介	3年
2		長谷川　侑世	3年
3		戸塚　陵太	3年
6		澤野　煌太	2年
8		山口　瑛大	3年
9		密岡　大隼	3年
11		伊藤　千理	3年
14		渡邉　心太郎	1年
17		廣岡　叶翔	3年
21		久保　智	3年
22		永島　伴	2年
25		松下　嗣優	2年
26		落合　莉大	1年
27		加藤　樹	1年
30		杉本　優大	2年
36		黄文　俊豪	1年
37		大石　翔斗	2年
38		井熊　泰久	3年
51		萩原　煌馬	3年
56		小倉　陽虎	3年

菊川ボーイズ			
代表		池田　竜司	
監督		鈴木　修平	
コーチ		後藤　英希	
MG		横山　春満	
72	主将	竹内　蓮	3年
20		島内　喜成	3年
22		植村　大誠	3年
30		牧野　蒼太	3年
34		山﨑　壱新	3年
36		栁澤　蒼介	3年
38		磯部　勇斗	3年
39		加藤　蒼稀	3年
41		松井　倖晟	3年
42		木ノ戸　望煌	3年
43		松井　稜芽	3年
45		阿野　斗哉	3年
46		山下　雄大	3年
49		荒木　湘吏	3年
52		藤田　莉生	3年
53		曾根　勇斗	3年
56		海福　大和	3年
61		紅林　耀斗	3年
62		天野　豊	3年
65		横山　唯月	3年
66		山﨑　愛斗	3年
67		渡辺　晴大	3年
74		齋藤　遥大	3年
77		和田　奏亮	3年
78		内山　斗夢	3年

岐阜北ボーイズ			
代表		大西　雄児	
監督		杉山　政治	
コーチ		福田　栄司	
MG		澤田　清信	
55	主将	杉山　航輝	3年
1		桐生　海翔	3年
5		吉田　蒼真	3年
6		小牧　啓太	3年
10		三原　朗	2年
11		定廣　遥斗	2年
17		中島　悠斗	3年
18		白木　勇晴	2年
19		宗宮　寛仁	2年
21		青木　優大	3年
23		森　建人	3年
25		黒田　将汰	3年
31		松島　颯亮	2年
36		臼井　将吾	2年
37		森田　力暉	2年
51		野田　タ一朗	3年

岡崎葵ボーイズ			
代表		川野　重彦	
監督		黒栁　忠宏	
コーチ		漆畑　優	
MG		菊澤　悟司	
33	主将	馬込　直季	3年
0		堤 斗麗亜	3年
1		長野　煌貴	3年
3		橋本　大知	3年
6		熊崎　快斗	3年
7		鈴木　海風	3年
11		内藤　大凱	3年
14		秋田　隼広	3年
16		尾崎　翼	3年
17		尾崎　隼	3年
18		澤田　琥輝	3年
21		笹山　修弥	3年
24		三浦　琉煌	3年
25		喜屋武　隼人	3年
55		砂川　瑠威	3年
62		半場　心	3年

愛知尾州ボーイズ			
代表		内藤　邦将	
監督		藤川　正樹	
コーチ		橋倉　秀輝	
MG		筏井　知良	
1	主将	丹羽　裕聖	3年
2		中久保　瑠生	3年
5		岡田　莉空	3年
9		青木　遼磨	3年
14		小川　銀士朗	3年
15		松原　昊河	3年
16		鷲見　颯介	3年
17		向島　守弘琉	3年
18		梅村　全	3年
20		光田　悠真	3年
25		平田　琉輝也	3年
30		中田　翔	3年
31		神谷　敬治郎	3年
35		梅津　直生	3年
40		板野　煌亮	3年
44		田嶋　心	3年
47		丹羽　慶	3年
49		島田　琉雅	3年
51		林　和輝	3年
55		岩田　連虎	3年
62		竹内　将馬	3年
66		中村　舜	3年
71		木村　大翔	3年
88		早坂　太良	3年
99		米津　湊	3年

熱中症警戒アラート発令

熱中症予防のために

- ❑ 毎朝、朝食を摂ろう
- ❑ のどが乾く前に水分補給をしよう
- ❑ 塩分を定期的に摂取しよう
- ❑ 睡眠は十分に取りましょう

＜こんな症状が出た時は＞

- ❑ めまい
- ❑ 立ちくらみ
- ❑ 生あくび
- ❑ 大量の発汗
- ❑ 筋肉痛
- ❑ 筋肉のこむら返り

球場運営委員にお声かけください!!

公益財団法人日本少年野球連盟

賛助会のご案内

「未来の野球少年たちを一緒に応援しませんか？」

日本少年野球連盟の賛助会は、社会のさまざまな分野で
活躍されている企業の皆様、地域の皆様から寄せられた
ご支援により、全国各地で様々な活動を行い、
次世代の野球選手を育て、子どもたちが夢を
追い続けられる環境を整えています。

公益財団法人 日本少年野球連盟
ボーイズリーグ

詳細はこちらから

大会観戦時の注意事項

【　撮影とSNS投稿に関して　】

当連盟所属チームの選手・関係者を撮影されます際には、
被写体となる方の肖像権にご配慮頂き、個人が特定される
ような方法で撮影されないようにお願いします。
また、撮影は手持ち撮影のみとし、三脚の使用や
球場設置物へのカメラの固定は禁止いたします。
試合内容をSNSなどで公表される際には、選手・関係者の
肖像権及びプライバシーにご配慮いただき、
これらの無断公表とならないようにお願いします。

【　応援に関して　】

球場利用上のルールにより、声、拍手以外の
鳴り物の使用は禁止いたします。

いつもご協力・応援ありがとうございます！

（公財）日本少年野球連盟